

緑の相談

Q & A

Q

今年フクジュソウの鉢花を購入して花を楽しんでいます。この後の管理の方法について教えてください。

A

フクジュソウはキンポウゲ科の多年草で毎年花を咲かせます。日常の手入れの方法や来年に向けての世話の仕方などをお教えします。



【日常の手入れ】

開花時の置き場所は陽のよくあたる場所で育てます。灌水は花や葉がある期間は3日〜5日に一回です。6月からの休眠期の期間は7日〜10日に一回しっかりと水やりをします。この時期の置き場所は陽の当たらない風通しの良い木陰や軒下などが最適です。

【植え替え】

植え替えは9月上旬から10月いっぱいまでに終わるようにします。

用土①……小粒か中粒の鹿沼土(5)と

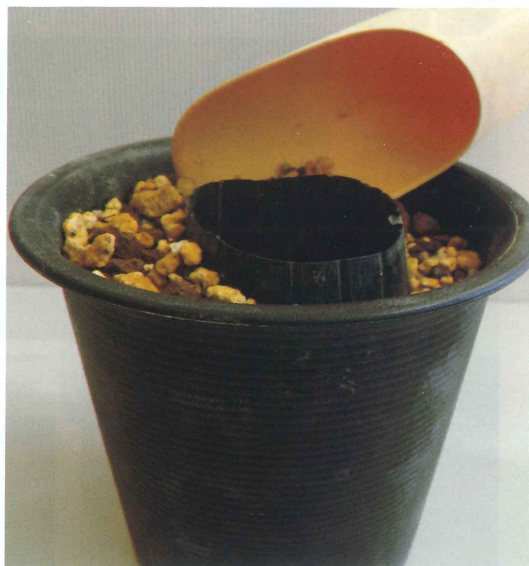
赤玉(4) 軽石(1)の混合土

(軽石は使わなくても可)

用土②……微粒の鹿沼土(5)と

赤玉(5)の混合土

底に鉢底石を薄く敷き、用土①を敷きまです。基肥にマグアンプkを10粒程度入れて薄く増し土します。その上に根を置いて根の周りを新聞紙や底を切ったポットなどで円筒状に囲みます(写真1)。ポットの周りに【用土①】を入れ、ポットの中の根の部分には【用土②】を入れてポットを抜いて完成です。根は5mm程度土中に潜っている程度が目安です。植え替え後、たっぷりと灌水してください。その後明るい日陰で管理します。灌水は4日〜7日に一回です。



(写真1)



用土① (混ぜる前)



用土② (混ぜる前)

【増やし方】

株分けと種まきで増やせます。植え替え時に一株に5〜6芽付くように分けます。この時長い根を切らないように注意します。あまり細かく分けると生育が遅れることがあります。種まきは採取してすぐに蒔きます。採りまきと言います、乾燥させると発芽率が悪くなるのでこのような蒔き方をします。

(みかも山公園緑の相談所)



コレやってみよう!

### 鉢木のさし木を楽しもう

さし木は一般に春から新芽が伸び始める頃に行いますが、伸長が盛んな時期に切り戻した枝も、適期であればさし木にして育てる事が出来ます。株を増やしたり、古くなった株も新しいものに更新することが出来る便利な方法です。今回はベゴニアを例に、さし木にして育てる楽しみを味わいましょう。



②少し長いので2つに分けた。葉が大きいので半分ぐらいにする。下の部分もさし木できる。



①切り取った枝。親株には各枝とも1~2節残して枝を切り詰める。



⑤水やりをして完成。2~3週間で発根。



④さし穂の根元を軽くおさえる。茎は2~3cm位さす。などで穴をあけておくとさしやすい。



③さす部分を斜めに切る。

アメジストセージ



ラベンダー



アジサイ

#### 【鉢上げ】

根鉢を崩さないように植える。

#### 【管理】

直射日光の当たらない場所に置き、こまめに水を十分与える。根や茎が伸びてきたら薄めの液肥を与えていく。十分に発根したら鉢上げする。

#### 【用土】

赤玉土、川砂、バーライト、パーミキュライト、鹿沼土など単独で用いる。

(みかも山公園緑の相談所)